

大分市立長浜小学校5年2組のみなさんより

牛は生まれてすぐにもう30kgもあること、9ヵ月で270kgあること、たくさん食べさせて29ヶ月で800kgにもなることが分かりました。牛は1つの種類しかないと思っていたけど、2種類（乳牛、和牛）があったので、びっくりしました。

牛のことや、種類など牛について知らないことがたくさんありました。例えば、牛にあてるエサは牛用のエサと草だけだと思っていたけど、じっさいはいろんなものを食べていることがしれてよかったです。

いつも様々なリスクをせおいながらも、ぼくら消費者のために、おおいた和牛を生産し続けていただきありがとうございます。そして、忙しいのに今回このような授業をしていただきありがとうございました。

授業を受け、おおいた和牛の出荷までのこうていを学び、牛に対する思いが変わりました。おいしいお肉を作りたいという思い、努力を学び、これからお肉を食べるとき、生産者に感謝しながら食べます。

牛の話聞いて、牛のことをほぼほぼ知れたと思いました。理由は、例えば、牛の子どもの代金は84万円ごえのことについてや、黒白である色の牛は牛乳用で、黒い色の牛は肉用だと言うことです。色でもさまざまな違いがあるということが分かりました。

私は、牛さんの命をいただくなかで、育てる人があいじょうをもつのがふしぎでした。牛をハンマーでたたいて血を出して、かい体していく作業では、少しこわかったけど私達が食べるための作業だから、牛さんにも関係者さんたちにも、感謝しないとないと思いました。いただきますと、ごちそうさまはこれからもいいたいです。

私はこの授業をする前、牛を殺して私たちの元へきていることを考えてもいなかったけど、この授業を受けて、牛さんの命のおかげで私は生きていると考えたら、牛はどれだけ大切なのが分かったのでよかったです。

ぼくは、2種類の牛があるなんて知りませんでした。ほかにもクイズがあつてとても楽しかったし、説明も分かりやすかったです。ぼくも牛のことがちょっと分かりました。

私はお肉が大好きでいつも食べているけれど、このように食べられるのは、たくさんの人や、牛さんの努力のおかげだと思いました。これからも牛肉の生産がんばってください。

生産者が苦勞して私たちのために育ててくれていてありがたいです。私は、今日の授業で牛のことを少し分かった気がします。今日はとても楽しかったです。

肉牛、乳牛を生産してくださりありがとうございます。多くの人たちのおかげで、ぼくは大好きな牛乳、肉が食べられています。肉牛、乳牛の飼育には時間がかかり、大変だと思いますが応えんしています。

ふだん食べている牛肉が、あんなに苦勞されてつくってくれていると知って、ありがたいなと思いました。牛にも感謝をして食べたいと感じたし、命をなくして、食卓にならんでいるので、ありがたく食べたいです。

今日は牛のことについてたくさん知れました。20ヶ月で5,000kg食べさせると聞いてびっくりしました。出荷までにかかるひょうが124万6千円と聞いてとってもびっくりしました。牛の大切な命をいただいていることに感謝しています。

この授業を受ける前は、そんなに肉牛の事は知りませんでした。しかし、ていねいに教えてくれたので、肉牛の事や生産者の思いなどがよくわかりました。

今日はおおいた和牛のことを教えてくれてありがとうございました。牛の事が知れて楽しかったです。もっともっと牛の事を知りたくなりました。

今日の授業を受けて、牛について知らなかったことも知れたし、とても良い経験になったなと思いました。一生の中で、すごく大事な経験だと思っています。

私は牛のクイズが全問正解だったのでうれしかったです。くわしく話してくれたので、ノートにもくわしく書いてよかったです。どうやって牛を切っているのかもわかりました。

牛のことがたくさん知れてよかったです。牛のクイズや、牛の食べる量や物を知ることができてうれしいです。しかも今年は牛年なので、もっと牛のことが知りたくなりました。

牛肉ができるまでとても時間がかかることがびっくりしました。牛クイズでいがいな答えもあり、とってもびっくりしました。あまり牛肉のことは知らなかったなので、知れてよかったです。

いそがしい中、ていねいに教えていただき、ありがとうございました。感謝しています。

はんしょく農家やひいく農家などは知らなかったし、クイズなどを出してくださったので、みんなが盛り上がってとても楽しかったです。そして、いただきますという意味や、ごちそうさまという意味を知らなかったので知れてよかったです。

今日の勉強で心に残ったことがあります。それは、「いただきます」「ごちそうさま」の意味です。私は意味を知らずに感謝もせずに、ふつうに言ってたけど、今日、意味が知れたので良かったです。

私は牛が一日に15kg食べて、水を20~30L飲むという量の多さにびっくりしました。大切な牛さんの命をいただいているので、「いただきます」や「ごちそうさま」を感謝の気持ちを込めて言いたいです。

今日は自分の知らなかったことを教えてもらって勉強になりました。牛のエサは大きくて、においも少しきつかったです。子牛のエサは小さくて、においは牛よりきつかったのでびっくりしました。また教えてほしいです。

育てる育成と、牛肉にするとき分かれているとは思いませんでした。先生は動物博士のように頭がよいですね。

私は牛に興味がありませんでしたが、先生の話聞き、興味を持ちました。牛さんの命をいただいているので、感謝したいなと思いました。

今日は牛肉や畜産のこと、牛のエサなどについて教えてくれてありがとうございます。牛の行き先が3つあって、それから出荷することを知っておどろきました。エサはいなかの感じがして少しいいにおいでした。

牛のエサや種類、牛を出荷するまでのひょうが分かりました。

お肉はいろいろな人の支えがあって食べられるんだなと思いました。もし、牛を育てる人がいなかったら牛は育たないし、私たちは牛肉を食べられません。だから私は、もっと牛肉を大切に食べます。

私は最初、牛のことなんてぜんぜん知らなかったんですけど、授業してくれたおかげで、たくさんを知ることができました。ありがとうございます。

おおいた和牛がどれだけの苦勞をして経営しているのかをよく知ることができて良かったです。これからもおおいた和牛がんばってください。

牛のもようが全部同じ色じゃないことを知りました。あと、牛を殺す方法が、ハンマーのようなもので頭をうちぬくと言っていたので、かわいそうだなと思いました。なので、「いただきます」と「ごちそうさま」を忘れずに言いたいです。

す。

牛のことはテレビで少し知っていただけで、たくさんおぼえたのは今日でした。牛はランクがあるんだと知りました。エサもたくさんあったのを知るのも初めてでした。牛のことをたくさん知れたのがうれしいです。

今日は命のありがたさを学びました。いろいろな人たちの苦勞のおかげで私たちはおいしいお肉を食べられているんだということがよく分かりました。

和牛は2つの仕事に分けられていることや、どうやって消費者まで届けられるかが分かりました。

いつも食べている牛のありがたみが感じられました。いただきますと、ごちそうさまでしたの意味を知れました。

私は牛の殺し方がすごく残こくだと思いました。それと、放牧で育てるには広い土地があることが心に残りました。牛を食べるときは命に感謝しながら食べたいです。

おおいた和牛のことをあまり知らなかったもので、知れて良かったです。大分県でも肉牛や乳牛をたくさん飼っているんだなと思いました。いただきますの本当の意味にとってもびっくりしました。

牛を産むのと肉牛に育てるという2つに分かれていることを知らなかったからびっくりしました。それに牛のクイズでは知らないことを発見できて、すごくおもしろいし、楽しかったです。

私は、これからは食べ物を食べる時、「いただきます」と「ごちそうさま」をちゃんと言ってから食べたいです。

私が初めて知ったことは牛には胃が4つもあることと、牛につけている丸いわっかが、なんなのかが印象に残りました。ほかにも放牧や牛舎のことなど知らなかったので勉強になりました。

牛さんの命をもらっているので、大切に食べるようにしていこうと思います。いろんなことを教えてくれてありがとうございました。

ぼくが一番印象に残っていることは、牛を殺して食べることです。殺して食べるということが分かったので、これからは、前よりも感謝して食べます。

牛肉を食べるまでのかていは知りませんでした。教えてくれてありがとうございました。